

大人に一步近づいた？

沼田小学校で第105回卒業証書授与式

3/20



▲在校生との対面の様子

3月20日(金)、沼田小学校(藤森正男校長)において、第105回目となる卒業証書授与式が執り行われ男子8名、女子13名の計21名が卒業しました。

藤森校長から生徒一人ひとりに卒業証書が手渡され、生徒は「中学校ではもっと勉強を頑張りたい」「6年間どうもありがとう」など、決意や感謝の言葉を涙を浮かべながら述べていました。

式辞で藤森校長は「6年生が皆の手本となり、皆が6年生をまねたくなるような下級生を指導してくれる、やさしい6年生でした。中学校へ行っても小学生の手本となるように頑張ってください」と話しました。

式の最後に、在校生と卒業生で呼びかけを行い、全員で「旅立ちの日に」を合唱しました。

仲良しのみんなと一緒に

沼田保育園で卒園式

3/21

3月21日(土)、沼田保育園(土肥芳子園長)において、第61回目の卒園式が執り行われました。今年の卒園児は男子10名、女子11名の合計21名。卒園児は園長先生から卒園証書を手渡され、ステージ上で「大きくなったらケーキ屋さんになりたい」「大きくなったらお米を作る人になりたい」など、将来の夢を発表しました。

挨拶で土肥園長は「幼稚園や小学校に行っても、たまには保育園に遊びに来てくださいね」と園児に優しく話し、育友会の中村宗寛会長は「幼稚園や小学校に行っても、いっぱい友達を作ってください」とエールを送っていました。



▲園長先生から卒園証書を受け取る園児

49年の歴史に幕

共成保育園で閉園式

3/22

3月22日(日)、共成保育園(渡邊敏昭園長)が49年の歴史に幕を下ろし、閉園記念式典を行いました。

閉園式では前園長や元保育士の方々に感謝状を贈呈し、渡邊園長からは「共成地区の子供たちがこの施設を巣立ち大きく成長してくれている。時代の流れとともに一つの区切りをつけることになりました。今まで携わってくれた皆さんに感謝したい」と挨拶しました。

式典には地区の住民や、卒園児や父母ら約100名が集まり共成保育園に最後のお別れを告げていました。



▲記念撮影を行う出席者



沼田警察署長に 岡田勝博氏が就任

おかだ かつひろ

3月23日付で、前任の釧路方面本部警備課次席から沼田警察署長に就任いたしました岡田でございます。

沼田警察署は14か所目の配属となり、道内各地(札幌市を振り出しに、岩内町、稚内市、釧路市、本別町)で、地域の方々と一緒に「安全・安心な地域づくり」に携わって参りました。

まだ、就任2カ月ですが、沼田警察署管内の地域の方々の「安全意識の高揚と行動の実践」には敬意を表する次第であります。地域の安全を住民の一人一人が真剣に考え、実践されていると感じております。

沼田警察署といたしましても、管内の治安維持、安全・安心確保のため、署員一丸となり、全力で取り組んで参りますので、引き続きのご支援、ご協力をお願いいたします。

お兄さんお姉さんの仲間入り

沼田幼稚園で第37回卒園式

3/18



▲寂しさが込み上げてきたきた卒園式

3月18日(水)、沼田幼稚園(田中敏夫園長)で第37回目の卒園式が行われました。

園児たちは自分の名前を呼ばれると、元気に「はい」と返事をして田中園長から卒園証書を受け取りました。田中園長が「去年の4月にみんなに会ったときは不安な表情ばかりだったけど、今日は明るく元気な表情で幼稚園の生活が楽しかった証だと思う」と式辞を述べました。お別れの挨拶と歌が始まると園児は涙を浮かべ、元氣いっぱい遊んだ幼稚園を卒園していきました。

おいしい給食を届けます

「きたそランチ」が落成 3/31

3月31日（火）に深川市、妹背牛町、秩父別町、沼田町、北竜町で構成する、北空知圏学校給食組合が建設工事を進めていた北空知圏学校給食センター「きたそランチ」の落成式が挙行されました。

最新の機器を使用した給食センターは沼田小学校と沼田中学校を始め北空知管内16の小・中学校に、地元産の食材を活かした安全・安心な給食が提供されます。



▲小学校での初給食の様子



今年もきれいにさせていただきました

長生クラブが清掃ボランティア 4/10



▲石狩沼田駅の清掃をする長生クラブの皆さん

4月10日（金）、沼田長生クラブ（野道夫会長）がJR石狩沼田駅の清掃ボランティアを会員35名で行いました。

新学期が始まり通学や通院で深川などへの利用が増え始めていることから、例年と同様に同クラブが企画。会員らは、床に水を撒いてきれいにふき取り、ほうきなどで天井のほこりを丁寧に払うなどして駅舎の汚れを落としました。

野会長は「学生さんや病院などへの通院など多くの方が利用する場所、我々がやらないと駄目だと思い、清掃のお手伝いをしている」と話し、会員と一緒に清掃を行い汗を流していました。

このボランティア清掃に、JR深川駅の宮内進駅長も駆け付け「こんなにたくさんの方に掃除していただいてありがたい」と感謝の気持ちを述べていました。

シーズン最後の滑りを満喫

明日萌の里・ほたるの里歩くスキーの集い 3/29

3月29日（日）、ほろしん温泉ほたる館周辺の特設コースで明日萌の里・ほたるの里歩くスキーの集い（同実行委員会主催）が開催されました。

札幌や旭川、増毛などから約200名の愛好者が集まり、3つのコース分かれてシーズン最後の滑りを満喫しました。ゴールした選手は温泉につかったり、仲間と食事をするなどして、疲れを癒していました。



▲前夜祭の様子



▲一斉にスタートする参加者

沼田町では初

第3者継承で新規就農の2家族を激励 3/30

3月30日（月）に役場3階会議室で今年から新規就農する2家族の激励会が開催されました。

今回新規就農をされたのは、姜さん（字沼田）と原田さん（字東予）の2家族で、それぞれ2～3年にわたって研修を行い、姜さんは中島賢一さん（字沼田）、原田さんは山本和夫さん（字東予）から農地や設備を買い入れて経営を継ぐ「第3者継承」の形で4月から本格的に水稻や花卉などの栽培に取り組んでいます。

激励会で金平町長は「新しい農業形態が始まる記念すべき日です。様々な困難もあると思いますが、全力で応援していきたい。」と挨拶しました。



▲激励会での記念撮影。前列左側が姜さんご夫婦、右側4名が原田さんご家族。後列左側が中島さんご夫婦、右側が山本さんご夫婦。

長年の功績を讃えて

沼田町功労者表彰式

4/17

4月17日（金）にふれあいのすこやかホールで約60名の出席で平成27年度沼田町功労者表彰式が行われました。

今回表彰を受けたのは、自治功労者として議員を3期12年務められた山田英次さんと、産業功労者として長年土地改良区理事長を務められた堀田輝幸さんです。表彰を受けた山田さんは「12年間議員を務められたのは周りの皆さんのおかげです。」また、堀田さんは「沼田町農業の素晴らしさ、地域の皆さんに支えられて改良区はやってこられた、心から礼を申し上げたい。」と謝辞を述べていました。

また、表彰式のあと役場前庭にある開拓記念碑前で、開拓記念式が執り行われました。



▲今回表彰を受けた山田さんと堀田さん

久しぶりの芝の感触を楽しんで

雨竜川運動公園パークゴルフ場がオープン

4/24



▲始球式の様子

4月24日（金）雨竜川運動公園パークゴルフ場がオープンし、町内外から多くの方が久しぶりのプレーを楽しみました。

オープニングセレモニーでは生沼教育長が「久しぶりの芝の感触を楽しんでください、皆さんに喜んでいただけるようしっかりとコース管理をしていきたい」と挨拶し、沼田町パークゴルフ協会の会員と教育長による打ち初めが行われ、参加者は早速それぞれのコースに分かれてスコアを競い合っていました。

また、オープン記念として沼田町ライオンズクラブ（白井有一会長）から、集まった方々に健康増進の意味を込めて、沼田町産のトマトジュースが配られました。

今年で10年の節目

萌の丘ウォーキングの歩き始め

4/25



▲萌の丘を歩く参加者

4月25日（土）に今年で10年目となる「萌の丘ウォーキング」の歩き始めが行われました。萌の丘ウォーキングは毎月5のつく日に開催し、町内だけでなく年に数回は町外でも開催するなど、多くの方が参加する人気の行事となっています。

当日は約30名の方が役場前に集合し、町長から「自分の健康は自分で作るもの、友達を誘いながら楽しくハイキングしてください」と挨拶し、参加者は車に乗り合わせて萌の丘へ向かいました。

新たなスタート

保育園・幼稚園・小中学校で入学式

4/1.6.8.9

新年度がスタートし、保育園、幼稚園、小中学校で入学式が行われ、それぞれ新しい生活がスタートしました。



夜高あんどん祭りの創設者

名誉町民故吉住敏夫さんの町葬を執行

5/11

5月11(月)、夜高あんどん祭りの創設者で3日に83歳で亡くなった元商工会長で名誉町民の吉住敏夫さんの町葬を町民会館で行いました。葬儀には約650人が参列し、金平町長が「あなたの類(たぐい)まれなる識見と全身からあふれる活力、内に秘めた慈愛に満ちた人柄は、町民の多くの方々のご知るところであります。昭和五十二年九月の第5回町民祭りに初めて夜高あんどんが披露されてから、今年で三十九回目の夜高あんどん祭りとなります。あなたの、あんどん祭りに心血(しんけつ)を注いだ情熱が、今日の沼田町のまちづくりに脈々と息づいております。」追悼の辞を述べました。

吉住敏夫氏の足跡

【公職歴】

昭和51年10月～平成14年9月 沼田町国民健康保険運営協議会会長
 昭和52年5月～平成2年5月 沼田町商工会会長
 昭和52年6月～平成2年5月 沼田町観光協会会長
 昭和60年5月～平成2年5月 北海道商工会連合会理事
 平成6年4月～平成14年7月 滝川商工会議所副会頭
 平成7年5月～平成19年5月 社団法人滝川地方法人会副会長
 平成11年5月～平成15年5月 社団法人北海道法学会連合会代議員

【職歴】

昭和25年8月～昭和26年3月 町立沼田小学校助教諭
 昭和26年4月～家業に従事(米雑穀集荷販売業)
 昭和29年4月～株式会社丸ヨ吉住商店専務取締役
 昭和50年5月～株式会社吉住商店代表取締役社長
 平成2年5月～株式会社吉住商店取締役会長
 昭和59年12月～沼田倉庫株式会社代表取締役社長
 平成2年5月～平成14年3月 空知米穀株式会社代表取締役社長
 平成14年4月～平成18年7月 株式会社食創代表取締役会長
 平成18年8月～平成26年5月 株式会社食創代表取締役社長

【褒章歴】

平成14年4月 紺綬褒章

【表彰歴】

昭和44年5月 旭川方面交通安全協会会長表彰(交通安全指導員)
 昭和50年10月 全国食糧事業協同組合連合会会長表彰
 昭和59年11月 全国商工会連合会表彰
 昭和62年3月 食糧庁長官感謝状
 昭和63年11月 北海道産業貢献賞(商工鉦業功労)
 昭和63年11月 中小企業庁長官表彰
 平成2年5月 北海道観光連盟表彰(観光事業功労)
 平成3年6月 陸上自衛隊北海道補給処長感謝状
 平成6年9月 沼田町開基100年記念 産業功労表彰
 平成6年11月 北海道産業貢献賞(観光事業功労)
 平成12年3月 陸上自衛隊第2師団長感謝状
 平成13年8月 北海道社会貢献賞(国民健康保険事業功労)
 平成13年11月 沼田町特別表彰(夜高あんどん25周年功労)
 平成14年6月 沼田町名誉町民

【団体歴及び業界歴】

昭和42年6月 空知米友会会長
 昭和44年6月 全国食糧青年会議所常任理事
 昭和46年7月 沼田町ライオンズクラブ会長
 昭和50年6月 ボーイスカウト北海道連盟常任理事
 昭和50年8月 北海道雑穀同業組合連合会理事
 昭和55年3月 空知観光協会副会長
 昭和60年4月 北空知信用金庫理事
 平成2年6月 沼田町夜高あんどん保存会会長
 平成3年8月 北海道中部農産物移輸出協同組合理事長
 平成3年12月 北海道穀類商業協同組合理事長
 平成4年4月 沼田町自衛隊施設拡充推進期成会会長
 平成7年10月 どうべい事業協同組合理事長



新たな学芸員を迎えて

化石体験館がオープン

4/29

4月29日(水)化石体験館がオープンしました。オープンを記念して、ほろしん温泉クリスタルホールにて、4月から沼田町化石館に着任した田中学芸員による、「沼田町脊椎動物化石群の展望」と題した講演会が開催され、町内外から30名を超える方にお越しいただきました。

講演では自身の専門が水生哺乳類であり、水生哺乳類が7グループに分かれ、のうち4グループが沼田町から化石として見つかったことや、ほろしん温泉や化石体験館の周りにはまだまだ化石が見つかる可能性があることなどをユーモアを交え、参加者にもわかりやすく話していました。



▲オープン初日の様子

ポイ捨てはやめよう

クリーンぬまた空き缶回収一斉運動

5/10



▲沿道のゴミ拾いを行う参加者

5月10(日)、沼田町内一円において、クリーン沼田空き缶回収一斉運動が行われました。晴天にも恵まれ、約300名の町民が参加しました。開始にあたり、金平町長から「今日だけでなく、日頃から空き缶などをみつけたら拾っていただきたい。」と挨拶。その後、参加者はバスに乗り込み、各地域に分かれてたくさんの空き缶などを拾っていました。

第55回

沼田町商工会通常総会を開催

5/16



▲挨拶する吉住会長

5月16日(土)観光情報プラザで沼田町商工会(吉住淳男会長)の55回目となる通常総会が開催されました。総会で吉住会長から、「商業施設等の新しいことをやるため皆さんの協力をお願いしたい」と挨拶がありました。議案審議の前には、他の模範となる商工業者として沼田町優良産業表彰が、金平町長から「みつや美容院」の寿盛清子さんに贈られました。また、商工会理事として長年に亘り商工会活動に多大な貢献をされたとして、空知管内商工会連合表彰が臼井有一さんに贈られました。会場には、会員と来賓合わせて約50名が出席し、議案審議では質問や意見が活発に交わされる中、提出された全ての議案が承認されました。